

令和7年度
(2025年度)

市長公室の取り組み

<部長の方針・考え方>

- ・大阪・関西万博開催の絶好の機会を逃すことなく、特に子育て世代をターゲットにした、戦略的なプロモーションを展開するため、SNSや市HPなど様々な媒体を活用するとともに、引き続き全庁的な情報発信力の強化に取り組みます。
- ・幅広い市民の声を市政運営に反映できるよう広聴相談機能のさらなる充実を図ります。また、市民の自主的な活動がより活発に展開できるよう、必要な支援を行っていきます。
- ・終戦80年を迎え、平和の機運が高まる中、戦争の悲惨さや平和の尊さを若者が考え発信する機会を創出するとともに、互いの個性や価値観、多様性を認め合いながら、自分らしく生きることのできる人権尊重のまちづくりを進めます。

以下の取り組み姿勢を所属職員全員が意識し実践することで、部の目標を達成していきます。

- ①業務のミスをしっかり防ぎながら、事業については入念に準備を進めること
- ②職員が達成感や成功体験を積み重ね、やりがいと成長を感じることのできる職場環境を作っていくこと
- ③仕事の先には、市民の幸せや安心があることを常に意識し、業務に当たること
- ④組織も職員も昨日よりも必ず前進していること

<部の構成>

秘書課
広報プロモーション課
広聴相談課
人権政策課
市民活動課

<主な担当事務>

- (1)秘書に関すること。
- (2)広報活動、シティプロモーションに関すること。
- (3)報道機関との連絡に関すること。
- (4)広聴及び市民相談に関すること。
- (5)人権・非核平和、いじめ対策及び男女共同参画施策に関すること。
- (6)住民自治の振興及び市民活動の支援に関すること。

重点的な取り組み：全庁一丸となった子育てプロモーションの戦略的な展開

【施策シート：29—01】

全庁一丸となった市政アピールとして「だから、枚方」をキャッチフレーズに子育て世帯をターゲットにしたシティプロモーションを市内外へ戦略的に展開します。子育て・教育に関するウェブ広告など様々な媒体を活用するとともに、市民や民間事業者など多様な主体と連携を図り、子育てに関するブランドイメージの構築を目指します。

取り組みの成果を測る指標	令和7年度目標値	令和6年度実績（参考）
シティプロモーションサイトへのアクセス数	65,000 件	62,947 件

重点的な取り組み：ふるさと納税の推進

【施策シート：31—01】

自主財源のより一層の確保を目指し、個人版では寄附のピーク時期など、機会を逃すことなくウェブ広告を活用した積極的なPRの展開や、寄附者の興味を引く新たな返礼品事業者の開拓に

努め、寄附金受入額の拡大に取り組みます。企業版については、マッチング業務委託事業者を活用するとともに、庁内連携のもと本市と縁のある企業へのアプローチなど積極的な働きかけを行います。また、個人版・企業版ともに、本市が取り組む特色ある事業をPRし、その事業に共感していただいた個人や企業から寄附を募るクラウドファンディング型ふるさと納税を推進します。

取り組みの成果を測る指標	令和7年度目標値	令和6年度実績（参考）
ふるさと納税による寄附金受入額	5億円（個人版） 5500万円（企業版）	2億7,934万6,300円 （個人版・見込み） ※6月頃確定 2,898万9,028円（企業版）

重点的な取り組み：人権啓発の推進

【施策シート：11—01】

「人権尊重のまちづくり条例」の理念を市民・事業者にも周知、啓発する取り組みを積極的に進めるとともに、インターネットの誹謗中傷への対応など複雑化・多様化する人権問題について、関係機関との連携を強化します。また、性的マイノリティに関する相談窓口として、電話相談とオンライン（チャット）相談を実施し、若年層の利用促進に向けた周知を図ります。

取り組みの成果を測る指標	令和7年度目標値	令和6年度実績（参考）
人権啓発イベント等の参加者数	630人	365人
LGBTQ+相談（電話・オンライン（チャット））利用者数	延べ35人	延べ18人

重点的な取り組み：女性活躍の推進

【施策シート：12—01】

第3次枚方市男女共同参画計画に基づき、ジェンダー平等に向けた啓発事業、男女共同参画を阻害する一因となるDV防止に向けた取り組みを進めるとともに、令和6年4月に施行された困難な問題を抱える女性への支援に関する法律の市町村計画を含む、令和8年度を始期とする第4次計画の策定を行います。困難な問題を抱える女性からの相談については、男女共生フロア・ウィルを窓口として、福祉の関係機関等と連携し、必要な支援につなげるとともに、DV被害者については、専門の相談機関である枚方市配偶者暴力相談支援センター「ひらかたDV相談室」において、引き続き支援を行います。

取り組みの成果を測る指標	令和 7 年度目標値	令和 6 年度実績（参考）
男女共同参画に関する講座等の参加者数	730 人	722 人

重点的な取り組み：平和の意識醸成

【施策シート：13—01】

戦争の悲惨さや平和の尊さを後世に伝えていくため、終戦から 80 年を迎える 2025 年は、若者をはじめ広く市民が自分たちにできることを考え、平和へのメッセージとして枚方から広く発信する機会を創出し、平和への意識醸成につながる取り組みを実施します。

取り組みの成果を測る指標	令和 7 年度目標値	令和 6 年度実績（参考）
平和に関するイベントの参加者数	2,700 人	2,665 人

重点的な取り組み：いじめの未然防止・早期発見

【施策シート：16—05】

令和 7 年 3 月に制定した枚方市いじめ問題対策連絡協議会等設置条例に基づく体制により、関係機関との連携を強化し、総合的かつ一体的にいじめ防止対策等を推進します。

いじめの未然防止・早期発見に向け、電話相談や手紙相談等を引き続き実施し、寄せられた児童生徒の困り事や悩み事等初期の段階から市長部局・教育委員会・学校が連携しながら相談対応を行います。

取り組みの成果を測る指標	令和 7 年度目標値	令和 6 年度実績（参考）
いじめの解消率	100%	99%（見込み） ※ 7 月頃確定

いじめ解消の定義：(1) いじめの行為が止んでいること（少なくとも 3 か月間）

(2) 被害を受けた子どもが心身の苦痛を感じていないこと

重点的な取り組み：広聴相談機能の充実

【施策シート：29—01】

コロナ渦以降の社会情勢の変化によって、多様化、複雑化する市民の不安や悩みにしっかり応えられるよう、専門相談のメニューを維持するとともに、相談者満足度を常に 80%は維持するという目標のもと、すべての相談をオンラインで対応できるよう相談方法の充実を図ります。

また、「市長への提言」「市政モニターアンケート」をはじめとする広聴業務については、「行

政に対し意見を言う場が確保されている」ことを広く周知し、一人ひとりの思いを市政へ反映できる取り組みとして、担当部署と連携しながら進めていきます。

取り組みの成果を測る指標	令和7年度目標値	令和6年度実績（参考）
相談者満足度	80%	99.2%

重点的な取り組み：ワンストップで完結するコールセンターの整備

総合コールセンターにおける繁忙期のつながりにくさの課題解消に向け、担当部署と連携して総着信数の軽減に向けた取り組みを進めるとともに、多言語に対応できるコールセンターや窓口の設置について検討を行い、多文化共生のまちづくりに向けた基盤の整備に努めます。

取り組みの成果を測る指標	令和7年度目標値	令和6年度実績（参考）
ワンストップ回答率	45%	43.8%

重点的な取り組み：市民などによるまちづくり活動の活性化

【施策シート：30—01】

コミュニティ・自治会の役員の担い手不足といった課題に対応するため、枚方市コミュニティ連絡協議会と連携しながら地域との意見交換を積極的に進めるとともに、地域における情報共有のICT化を推進していきます。また、ひらかた市民活動支援センターと連携した若者対象のボランティア体験事業を実施し、若者にまちづくりに関わるきっかけづくりの場を提供することで、市民活動の新たな担い手を増やすための取り組みを進めます。

取り組みの成果を測る指標	令和7年度目標値	令和6年度実績（参考）
ボランティア体験事業参加者数	600人	470人

重点的な取り組み：自治会館の安全・安心な利用に向けた取り組みの検討

大規模地震の発生など自然災害への不安が高まる中、地域住民の活動拠点である自治会館の安全・安心な利用を図るため、耐震改修助成制度の見直しや、AEDの設置に向けた取り組みの検討を進めます。